

アトリエ活動通信

平成26年7月号

発行責任者 小島 信彦



【インド舞踊】

6月21日(土)、本格的なインド舞踊の【コンテンポラリーナティヤムカンパニー】の5名のメンバーが初めてアトリエ村に来所されました。滅多にお目にかかる機会がないこともあり、写真左から2番目にあるように、地域住民の方々や特養のご利用者も含めて、大勢の方々が観覧されました。

演舞が始まるや否や、会場全体が一挙に静まり、その完璧なインド舞踊の表現力に、一同釘づけとなりました。中でも、首を左右に動かすインド舞踊の一番有名な動きに関しては、皆様TVや映画の中でしか観たことがなく、実際に生で観賞できたことに大変感動され、一緒に真似をされる方も多く見られました。

大盛況の中、幕を閉じたインド舞踊ですが、是非次回も素晴らしい演舞を披露して頂きたいですね！

※写真1番左と一番右は、まさに首を左右に動かす姿を収めた貴重な写真です！



自衛消防審査会

毎年行われる『自衛消防審査会』に今年はデイサービスから、筒猪ケアワーカー(右側)が参加しました。

火災発生がおきないように、日頃から十分に気をつけておりますが、もしも、火災が発生した場合は、普段の訓練と合わせて、今回の審査会の経験を生かし速やかに対応を致しますので、どうぞご安心下さい。

NPO法人 はばたけ千早 語り部部会 紙芝居『今を生きる』

NPO法人はばたけ千早(区民ひろば千早)の語り部部会は、日々の事柄や日常の話題から題材をみつけ、地域の歴史などへ深く掘り下げ発展させていく手作りの紙芝居を製作し、地域交流を繰り広げてこられました。

今回はその第4作目の『今を生きる』を持って6月25日に来所されました。子から孫へと次世代に語り継いでいかなければならない戦争体験の話は実に悲痛で、戦争は二度と繰り返してはならない事を訴えていました。このような機会は大変貴重であり、また大切なことで素晴らしい地域交流の場となりました。

編集後記

7月に入り猛暑日が続いております。来月までこんな日が続くのかと思うとゾッとしますが、皆様お身体には十分お気を付け下さい。この時期は、熱中症や脱水などの症状が出やすく大変危険ですので、ご自宅や外出先での小まめな水分補給を忘れずをお願い致します。(吉田)